

なまこん信州

第83号

2022.2.28

(令和4年)

URL:<http://www.nr-coop.server-shared.com> E-mail:nr-coop@muse.ocn.ne.jp



長野市 上駒沢

目次 contents

理事長ごあいさつ	2
令和3年度品質管理監査について	3～6
コンクリート診断士・主任技士・技士合格者	7～10
高校生生コン製造・打設実習授業等協力事業	11
北から南から	11
事務局だより	12
編集後記	12

発行所
長野県生コンクリート工業組合
〒381-2213
長野市広田48番地神明第1ビル5階
☎026-283-8712
発行責任者 山浦友二
奥山印刷工業株式会社

理事長ごあいさつ

長野県生コンクリート工業組合 理事長
長野県生コンクリート協同組合 会長

山 浦 友 二



が発生し、特にこの新年を迎えてからの急増は、医療への負荷はもとより、社会的、経済的にも大きな影響が出てきています。

組合員の皆様には、日頃から工業組合並びに協同組合連合会の事業運営に際し、格別のご理解、御協力を賜っておりますことに、心から厚く御礼を申し上げます。

世界的に新型コロナウイルスの感染が拡大してから三年目となりました。これまでに国内はもとより、県内においても多くの感染者

組合でも昨年度に続き、感染症の拡大から、総会をはじめ各種会議や研修会、要請活動などが縮小や中止となる影響を受け、長らく組合員が直接顔を合わせ対面する機会が非常に少なくなってきました。組合運営としては非常に難しい状況が続いています。

また一方、ここにきてセメント、混和剤等の値上げが発表されているほか、骨材の値上げ要請や石油製品の高騰などに加え、長期

的な生コン出荷量の減少など、組合員を取り巻く経営環境もますます厳しさを増してきております。

組合は、コロナ禍をはじめ如何に困難な状況の中にあっても、組合員の皆様のご協力をいただきながら、一層の技術力向上や経営基盤の強化、需要拡大、組織力強化など、現在の様々な課題に対し、適切に対応した取り組みを行っていかねばなりません。

特に、我々生コン業界への信頼の礎として厳格な運用がされている品質管理監査は、昨年も感染拡大の影響から、一部立ち合いを見合わせて実施しましたが、各工場の皆様の常日頃からのご努力により、六九工場、七〇プラントのすべてが合格しています。

日々研鑽に努め、より良い品質の生コンを安定的に供給することは、我々に課された最大の使命で

あることを肝に銘じ、今後とも地域やユーザーの皆様の期待に応えるため、品質管理監査のほか技術研修会や講習会、技術支援も積極的に実施したいと思っています。

また、経営基盤の安定強化に向けて、引き続き、公共事業予算の一層の増額をはじめ、災害に強い強靱な県土を築くため、堤防やえん堤などの生コンによる整備、グリーンインフラとしても有効なコンクリート舗装の積極的な採用など、国や県などの発注機関に対して強く働きかけ、需要の拡大を図ってまいります。

今後とも組合員の皆様には、私どもへの強力なご支援をお願いする次第です。

終わりに、組合員の皆様のますますのご発展とご活躍をご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

令和三年度

品質管理監査について

長野県生コンクリート品質管理監査会議議長

大上 俊之

長野県生コンクリート品質管理監査会議の議長として本年度の総括を述べさせていただきます。実

施状況は、通常監査として、前年度と同数の六九工場七〇プラントを実施しました。査察は、全国基準に照らし、前年度合格証交付工場の一割以上を実施すること

で、八工場を実施しております。また、査察については、全工場に議長あるいは副議長が立会うこととし、実施してまいりました。

結果の審議は去る十二月十五日に開催した第三回監査会議において全工場の監査合格と査察の適合を承認しました。詳細については二月七日の監査報告会において報告を行ったところです。本年度は前年度に引き続きコロナウイルス対策を取ったの監査方式、また、主任監査員の交代、監査員三名体

制での監査実施となりました。これにより新たな問題点も散見する

こととなりましたが、品質管理の基本である、改善・計画・運用・評価のサイクルを進め、問題点の改善を推進してまいります。ご協力をお願いいたします。

令和三年度品質管理監査の方針を「指導要望事項の削減と呼び強度比の維持」、及び「品質管理に対する意識の向上」として前年度同様に進めてまいりました。結果の詳細につきましては、令和3年度報告書に記載された通りですが、ここでは本年度の成果報告と、今後の取り組みについての考えを申し上げます。

本年度の監査方針の結果は、前年度の指摘事項の是正率と指導要望事項件数で未達成となりましたが、それ以外の目標は達成となつ

ています。

「呼び強度比の維持」については平均値1:30の目標値に対して1:29、1:50以上の工場数0の目標に対して0工場となり、平成二十七年以来目標値を達成しています。前年度の指導要望事項の是正率九七%以上の目標に対しては、八九・五%の実績となり、未達成となっております。「指導要望事項の削減」については、指導

要事項数四〇件以下に對して六一件となり、昨年実績よりは一九件減少しましたが未達成となつています。内訳は総括的事項及び個別の事項は減少しましたが、実地検査において増加となっております。これらの項目の比率は実地検査を除き、前年度とほぼ同様となっております。そのうちの全体の五二%を占める総括的事項については、主にJIS改正対応、記録管理、社内規格配布

管理に不備がありました。

トータル減点数については、前年度より平均値が増加するとともに、減点0の工場が減少し、それぞれ全体の五五%、二八工場となつています。しかし、指導要望事項なしの工場は前年度より七工場増加し、二八工場となっております。指導要望事項に対する改善計画書の一か月以内の提出については、四一工場が対象となりましたが、



表一 指導・要望事項の詳細

指導内容	件数	詳細 (不備部分の説明)	
総括的事項	社内規格見直し	10	JIS改正対応、規定及び記録との不整合
	記録類	9	書式、記録不整合、議事録不整合、改正記録不備
	社内規格改正配布	5	配布管理不備、配布先不明確
	社員教育	3	力量評価不整合
	不適合管理	2	不適合管理規定と記録の不整合
	外部文書	2	最新版管理(JIS Q 1001、JASS5)
	その他	1	監査開始時間
	小計	32	
材料	受入れ・チェック	3	骨材混合後の品質基準、骨材受入チェック不備
	要求品質の明示	1	骨材品質の明示
	小計	4	
配合	-	-	
小計	0		
製品	製品検査・管理図	6	強度管理方法の不整合、容積検査方法の不備
	小計	6	
設備	公害設備管理	3	規定と記録の不整合
	検査設備	1	機器の設定の保護手段
	小計	4	
工程	規定との不整合	2	粗骨材表面水管理規定と記録不整合、目視スランプ記録不備
	動荷重検査	1	通常使用しない計量器管理不備
	工程管理	1	碎石の実積率試験
	小計	4	
実地	検査不適合など	7	動荷重、スランプ、容積不適合
	試験方法	4	試料採取方法の不備、細骨材表面水率の測定誤差
	小計	11	
合計	61		

すべてが期限内に提出されました。ただし、提出必須の是正処置報告書未提出及び誤記入により、再提出を求めた工場が四工場あったことなど、周知徹底不足が窺えました。

本年度は主任監査員の交代や監査員三名体制で監査を実施したこともあり、例年とは少し違った監

査になったと思います。その中で新たな気付きであったり改善点が見えた工場もあつたかと思えます。それらを前向きに捉え、より良い品質管理に繋げていってもらいたいと思います。また、品質管理責任者説明会の開催や各支部での研修会、更には各工場での周知教育に関して徐々に成果は出ている

ものと考えています。来年度も継続して、これらを実施・推奨していきまますので、ご協力をお願いいたします。

最後に、監査内容の分析結果として指導要望事項の詳細な内容を表一として示しました。それぞれ

れの項目を自工場の課題として取り組み、改善を進めていただきたいと思えます。その他のデータについても、別資料として公表いたしますので、次年度への活用をお願いいたします。

品質監査を終えて

長野県生コンクリート品質管理監査会議副議長

遠藤典男

十二月十五日に第三回長野県生コンクリート品質管理監査会議が開催され、審議の結果、監査と査察を受けた全ての工場で適合と判断されました。来る二月開催予定の報告会において合格証と④マークを交付される予定になっております。ここに監査と査察にご対応された工場関係者の皆様、長野県工業組合の方々に敬意を表します。本年度も年度当初よりコロナ禍での監査と査察が実施されましたが、

一部、年度当初の計画よりは遅れが生じましたが、無事、年内に監査・査察とも終了し安堵しました。

本年度の監査において、「A 総合的事項の調査」における「A 0203 社内規格の見直し」(九工場)と「A 0701 文書の識別」(二工場)が特に目立った減点項目でした。両項目とも社内規格に対する見直しと周知、および社内規格に加え外部文書に対して新旧文書の適切な処置を実施し



場」と「C0202 スランプまたはスランプフロア及び空気量」(三工場)に対しても複数の工場で減点となっております。監査員によりまして、比較的经验が浅い職員が各種の試験を実施したことに起因するのとこのことでしたが、品質管理業務の根幹を成す項目と考えられるので、監査の重圧が作用した状況におきましても慎重、かつ的確に試験を実施できる技量の修得を期待しております。

任期を終えて

アザレミックス株式会社

加藤憲邦

監査員として二年間の任期が無事終了し、ご協力して下さった関係者の皆様には感謝申し上げます。二年前といえば、新型コロナウイルスが流行りだし、四月十六日には全国緊急事態宣言が発令され、異例尽くめの品質管理監査がスタートしたと記憶しています。

監査員を終えての感想は、「自身身の勉強になった」の一言に尽きます。監査される立場から監査する立場に変わり、今まで見えていなかったチェックリストの本当の意味での中身が見えた気がします。他社のプラント、他社の品質管理のやり方、見るもの全て新鮮で実機の傾胴ミキサを見たときは感動さえ覚えました。しかも、主任監査員交代の引継ぎの場面も立ち会うことができ、貴重な体験でした。

最後になりますが、一つだけ心残りがあります。初年度の十二月にあった監査員会議後の交流会は

業務の都合で出席できず、次こそはと思っていたところ、今年度は弊社の認証維持審査と同日になり出席できなかったことです。他の監査員の方々たちと、お酒も交えて監査の苦労話でも語りたかったです。

次回、監査員が何年先になるかわかりませんが、やらせて頂く機会があれば楽しみにしております。

品質管理監査副監査員を終えて

株式会社高見澤生コン事業部上田工場

曾根原 正樹

令和二・三年度と二年間に渡り、副監査員を務めさせて頂きました。まだ、知識も経験も浅く、至らぬ点多々あったかと思えますが、無事終える事ができたのも宮島監査員、川崎主任監査員、工組関係者の皆様、同じ副監査員の皆様、お伺いした工場の皆様のご協力によるものであり、厚く御礼申し上げます。

一年目から、新型コロナウイルスにより例年とは違った形式になったことからの不安と、初めての副監査員としての緊張からくる

ているかを評価するものであります。日々の業務への対応で、速やかな対応を必要としない文書の整理などは、往々にして後回しにされがちですが、今回の監査結果を踏まえ、もう一度社内規格を精査し、対応を検討することも必要かと思えます。

また、監査の際の実地検査(「B 個別的項目の調査」)において、「B1302 容積の検査」(二工

昨年より継続しているコロナ禍の社会情勢下におきましても、生コンクリート製造、ひいては社会基盤整備の最前線でご活躍する皆様におかれましては、例年にないようなご苦勞もあつたかとお察しするとともに、何かと大変なご時世かと思えますが、来る年にはコロナが収束し、普段の生活が送れるよう願う次第であります。

品質管理監査を終えて

信州生コン株式会社豊野工場

小林 秀人

プレッシャーを感じながら、副監査員初日を向かえた事を今でも鮮明に覚えています。ですが、経験を積むごとに不安や緊張は和らぎ、他工場の普段見る事のできない設備・材料・配合・書類関係等、全てが自分にとって勉強となり、各工場の品質管理に対する考え、技術力の高さを学べ、自分の知識や技術の幅を広げることができた二年間となりました。コロナ禍により、工場の方と直接的なやり取り、意見交換などができなかつたことは残念ですが、多くの事を吸収させて頂きました。参考にできる事は取り入れていき、品質管理・試験業務の向上に努めていくことが、貴重な経験をさせて頂いたことに對する責務だと感じております。

また、災害関連の出荷により忙しい最中、快く副監査員として送り出してくれた自工場の皆様に感謝いたします。

最後になりますが、まだまだ先の見えないコロナ禍ではありますが、この状況が一日でも早く終息へ向かいますことと、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

令和二年度から令和三年度まで副監査員として、二十工場の監査を担当させていただきました。また、この二年間はコロナ対策を行いながらの監査でしたが、受審工場の方々の御協力により、円滑に実施できたと思っております。

監査を通じて感じたことは、どの工場も限られた人員、設備及び

原材料のなかで、一生懸命に品質管理に取り組みれていることでした。実地検査は終始緊張感があり、皆ひたむきな眼差しで実施されていました。自身も工場では試験係として業務にあたっているため、監査で緊張する気持ちが良くわかります。特に経験年数が浅い試験係にとって、監査等の緊迫した場面は、技量が向上する機会でもあると感じました。

書類審査は監査方針により、対面式ではなく監査員のみで実施となりました。例年とは異なる形式での実施となりましたが、不明点

等については川崎氏からの確に教えて頂いたため、毎回スムーズに実施することができました。その他に、宮島氏の古い設備に関する話や昔の監査のこぼれ話などは興味深く、印象に残っています。監査員の活動を通じて、品質管理の知見が深まり、更には人脈も広がり、大変に有難い経験をさせて頂きました。

品質管理監査副監査を終えて

北信生コン株式会社

福原 保裕

令和三年度一年間ではありましたが、副監査員を務めさせて頂きました。今回が初めての副監査員であり、自分が監査を行う事が出来るのかとても不安の気持ちでいっぱいでした。また、自分は心配性なため監査前に各工場の下見を行いました。そのため監査当日は時間に遅れることなく到着する事が出来ました。こんな自分が副監査員を無事終える事が出来たのも各工場の皆さんのご協力、主任監査員のお心遣いがあったからこそだと思います。この場をお借り

し、お礼申し上げます。

さて、一年間副監査員を務めさせて頂き大変勉強になりました。各工場の設備関係から社内規格、残コン処理用の型枠、試験室器具など、初めて見る物からこれは素晴らしいと参考にしたと思う事など毎回勉強になる事がありました。一方副監査員を務める中で一番大変だった事は書類審査でした。初めて見る社内規格は自社とは違い内容も様々でしたので、チェックシートの項目を確認する事に時間がかかってしまいました。

まだまだ勉強不足な自分を感じる良い経験になったと思います。

今回の監査も新型コロナウイルスのため書類審査、立会者など様々な影響がありましたが一番は各工場の親切な対応があったからこそコロナ禍でも無事監査を行いました。まだまだウイルスの終息が見えないのが現状ですが、今回の副監査員の経験を大切に、今後も良い生コン作りに励んで行きたいと思っております。一年間ではありましたが、ありがとうございます。

令和3年度 コンクリート診断士・主任技士・技士 合格者名簿一覧表

☆コンクリート診断士合格者（3名）

安筑支部 関 洋臣 昭和産業(株)穂高生コン工場
 諏訪支部 林 稔 (有)マル吉横川セメント
 下伊那支部 飯島美緒 大鹿レミコン(株)

☆コンクリート主任技士試験合格者（5名）

安筑支部 山本裕貴 昭和産業(株)穂高生コン工場
 下伊那支部 内山照邦 飯伊綿半生コン(株)
 長水支部 小林秀人 信州生コン(株)

☆コンクリート技士試験合格者（13名）

安筑支部 窪村光章 (有)高瀬川生コン
 小栗義男 マルモ生コン(株)
 松本支部 原 大貴 松本太平洋生コン(株)
 木曾支部 岩原 陸 (株)吉川工務店大桑生コン工場
 新谷泰基 (有)南木曾生コン工場
 諏訪支部 石川翔太 クインスレミック(株)
 矢澤鉦一 (株)諏訪共同生コン
 佐久支部 小泉圭太 (株)本久佐久平生コン海ノ口工場
 関口裕人 (株)竹花組佐久チブ生コン工場
 上原駿也 竹花工業(株)小諸生コン工場
 丸山皓文 (株)シナノ生コン上田工場
 藤井大地 信州生コン(株)
 綿貫武司 長野生コン(株)

「コンクリート診断士・主任技士」合格者
よるにびの
声

診断士試験を終えて



昭和産業株式会社 穂高生コン工場 関 洋臣

姿を見せるために意を決してチャレンジしました。

私は、生コン業界に携わり二十三年となりました。現在の昭和産業(株)に入社し十年目になります。技士の取得が2004年、主任が2015年、そして今回の診断士となりました。診断士は試験範囲も広く覚えることが多くとても大変で、半分諦めていました。そのため合格発表は本当に驚き、それと同時に感無量といった感じでした。

私の勉強方法は、特別なことは無く、とにかく多くの時間をかけました。記憶力の悪い私は忘却曲線などを意識し、あまり間隔を空けずに復習することを心掛けました。コロナ禍で時間は多く取れたので、休日は朝から子供の勉強机に参考書と缶チューハイを置き半日ほど過ごしたり。

範囲も広く覚えることが多くとても大変で、半分諦めていました。そのため合格発表は本当に驚き、それと同時に感無量といった感じでした。

これから診断士を目指すかたは、とにかく申し込みを行ってください。eラーニング受講後あたりで自然と気持ちが入ります。私でも受かったのだから皆さんも受かります。

受験のきっかけは、スキルアップはもちろんあるのですが、勉強嫌いの息子に勉強している自分の

今回の受験にあたり、多くの方から応援を頂いたので、応えることができ一安心しております。今後も更なる自己研鑽による成長と、

誠実さを以ってこれからの仕事に励んでいきたいと思えます。ご協力頂いた皆様には改めて感謝申し上げます。

診断士試験をおえて



有限会社マル吉
横川セメント
林 稔

五十歳を過ぎての合格に、脳が劣化してなくて良かったね！とほめてもらいました？

今後は脳劣化対策の維持管理を徹底します。

私の勉強法が参考になればですが、先ず「資格試験に合格する方法」をネット検索しました。合格している方をマネするのが近道と考えたのです。とにかく過去問を解くことがポイントとありました。「最低三回繰り返し返す」「分からない問題はその時確認し理解する」「年代別と分野別の両方をやる」など。過去問を一回二回と繰り返し返すと、問題と答えをセットで覚

えてしまい内容が少し変わると間違えます。答えが解説できる位の理解度が必要と感じました。解説や診断技術の見たいところを早く探すためにページの上も横も付箋だらけになります(笑)

ノートへのアウトプットも有効です。劣化別に、変状から予測・評価・判定方法までの流れを一覧で記すと論文対策にもなりました。論文は過去出題数を集計し今年は何が出るか予想してみました。(第二予想的中)

試験当日は勉強不足や理解の甘さから不安もありましたが、「一問も無駄にせず最後まであきらめないこと」を目標に挑んだことが結果につながったような気がします。壬寅の御柱年の合格は、諏訪の神様からご褒美をいただいたような感慨無量でした。

今後は資格を生かした業務が行えるよう努力していく所存です。

コンクリート診断士試験を終えて



大鹿レミコン
株式会社
飯島 美緒

「結果が伴わない努力は努力しと言わない。」「(合格)最低点でも満点でも合格は合格。合格する事が大事。」様々なテストが終わる度、あれこれ言い訳する子供達に常々私が言い放っている言葉です。まさかブーメランで我が身に突き刺さると思ってもいませんでした。

昨年度、コロナ禍で受験時期が遅くなったこともあり、主任技士の時と同様、本気で試験勉強に取り組んだつもりでした。結果はあえなく撃沈。今年度は受験しないのかと尋ねる子供達に、「去年結構頑張ったけど無理やったもん。ちよつとやる気がさ。。」と、やらない言い訳を並べていると、冒頭の言葉が二番子の口から炸裂しました。…まさに正論…。どこか

で聞いたことあるセリフやなあと考えていると、自分自身が口にして言葉だと気づき、内心かなり焦りました。今回の受験を最後にすると心に決め、これも子供達、特に二番子に対して使う言葉「手を抜かずに勉強する。」を、心の戒めにして取り組み、最後の日まで気を緩めなかった私らしくない行動が、結果に結びついたのかなあと思います。

最後になりましたが受験を応援し続けて下さったメーカー、販売取次店の担当者の方々に感謝申し上げます。また、今冬も猛威を振るっているコロナ禍が一日でも早く収まり、今までの日常生活が取り戻せますように。



主任技士試験を終えて



昭和産業株式会社
穂高生コン工場
山本 裕 貴

試験は問題作成者と回答者との対話であると私は思います。十年分の過去問を繰り返し解いている内にぼんやりと問題作成者の手の内が見えてきたのです。例年よりも、難しすぎず、易しすぎず、そうかと言って同じ問題ではだめだし、問題に不備があるなんてもつてのほか。そういう制限の下で頭を悩ませた結果どうなるのか。複数年分の四択の設問をバラバラにして組み替えて、まるで新しい問題を作るのです。同じパーツで違う顔、過去問で福笑いをすればよいのです。市販の問題集が五年分収録というならば、もつと昔の問題から引用し、JIS改正をちょいと盛り込めば完成。そう考えているに違いありません。そうと決めつければ、こちらは四択問題を

一つ一つねちっこく確認していくだけです。

小論文ですが、課題が突飛なものではなかったため、なんとか事前にかさえた焼き付け刃の知識で乗りこなすことが出来ました。普段から趣味としてアマゾンレビューで長文駄文を書いてきた経験が活かされたのではないかと感慨無量の気持ちです。

自説を長々と書いてしまいました。最後に、自分の頃は面接があつた、問題がもつと意地悪だつた等々の励ましを下さつた諸先輩方に感謝の念を申し上げます。

コンクリート主任技士合格



飯伊綿半生コン株式会社
内山 照 邦

私の勉強法はとにかく余裕をもって取り組む事に心懸けました。今までの試験では、試験二ヶ月前位から勉強を始めていて、時間に追われ、焦り、あまり理解もでき

ないまま試験に臨んでいました。

今回は春頃から勉強を始め、参考書だけではなくコンクリート技術の要点を併用し、四択問題の勉強を進めていきました。過去問題のテーマ三年分を記述し、セメントメーカーの通信講座で添削してもらい文書の構成の仕方など理解する事に努めました。

私は、今まで試験が終わつた後に「何でもっと深く理解できなかったのだろう」と後悔しました。余裕をもつて取り組むことで試験当日には、少しでも自信をもつて望むことができると思います。

私がコンクリート主任技士に合格できたのも、日頃から関係者方々のご指導のおかげであり、感謝の気持ちで一杯です。また、主任技士の技術者倫理として、良識と品位をもつて行動するとあり、良識を持って日々向上できるように、業務に取り組んでいきたいです。

主任技士受験を終えて



信州生コン株式会社
小林 秀 人

信州生コン株式会社豊野工場で品質管理を担当しています。昨年度は、コロナの影響でコンクリート主任技士受験を見送ることになりました。そのため、今年度は充分な準備で試験に臨むことができました。

勉強は、主にセメントメーカーの通信講座と過去問題集で行いました。通信講座は、解説をじっくり読み取ることと理解が深まりました。論文は「生産性」と「耐久性」に対応する二パターンを約1000文字にまとめ、ほぼ暗記しました。過去問題集は、車で出掛ける道中に妻からクイズ形式で出題してもらったり、病院の待ち時間に計算問題を解くなど合間時間で勉強しました。

今後受験される方へのアドバイ

スは、苦手分野はSNS等を活用して理解を深めることも有効だと思えます。自分はあまり活用できませんでしたが、ユーチューブの解説動画やコンクリート技士受験対策の携帯アプリなどは、特に若い方にとっては効率的な勉強方法になるかもしれません。

受験の感想は、近年の出題傾向から論文は複数のお題の中から選択可能でしたが、今年度は「環境」のみの一択で、いやはやと思いましたが、気を取り直して記述したことが良かったと思います。おわりに、応援してくださいました業者の方々、生コン組合の方々、そして会社の上司に御礼申し上げます。励みになり合格することができました。

主任技士試験を終えて



さくら生コン株式会社
古川 深志

私は、さくら生コン株式会社須

坂工場で試験室業務を行っていました。今年ようやく念願であったコンクリート主任技士に合格することができました。私は、元々文章作成が苦手であったため、論文の結果次第という状況が続いていました。

一昨年より新型コロナウイルス対策により試験時間や出題数も変更され、小論文に関しては、文字数は増えたものの一題に変更され、この変更時期をチャンスだと考えました。論文に関しては、ある程度傾向がありますが、その傾向が変わった場合は過去問題だけでは対応できません。試験対策用の模範解答は知識を広げる程度とし、実務経験を思い出しながら、現場などではこうであったと考え、思った事をパーツごとにまとめ、そこから文章を起こし書いていくようにしました。そうすることで文字数の増減にも対応することもでき、採点者にも作り話ではなく実務について書いていることが通じるのではないかと考えました。択一問題は、苦手分野をしっ

かり押さえておき、あとは小論文の結果次第にしておく方法しかないと思えます。

今後も日々精進し、より一層の技術力を高め頑張っていこうと思えます。

最後に、資格取得にあたり会社、上司、セメントメーカーの皆様にはこの場をお借りして御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

主任技士試験を終えて



株式会社ホリウチ
堀内 清隆

私は、平成二十七年に(株)ホリウチに入社し、七年目になりました。会社の中ではまだ一番の若手なので日々様々な業務に携わりながら勉強の毎日です。今回初めての受験でしたが、無事合格出来たこと、大変嬉しく思っております。

私の勉強方法についてご紹介しますと、四択問題に関しては、ひ




たすら問題集の過去問題を解くことと技術の要点の読み込みです。五月頃から平日約二時間を使い、何度も解いては解説や技術の要点を読み込むことで理解が深まりました。小論文に関しては、十月頃から始め、三パターンほど作り、毎日パターンずつ書いて添削、修正の繰り返しでした。どんな内容にでも対応できるように対策しながら毎日書いていたため、本番でも落ち着いて問題に取り組みむことが出来ました。

私の場合、五月頃から約半年間勉強を行いました。毎日勉強勉強となる息が詰まるので、「やる時はやる。休む時は休む。」といったようにメリハリをつけて勉強できたのが良かったと思います。今回合格することが出来ました。今回合格することが出来ましたが、これからは慢心せず、常に学びの気持ちを持って日々精進していきたいと思えます。



高校生生コン製造・打設実習授業等協力事業 始まる

令和3年度の工業組合の新たな取り組みとして「高校生生コン製造・打設実習授業等協力事業」が始まりました。これは、生コン業界のPRと、高校生の職業体験を通じ将来の職業選択の一つになることを目的としています。また、協力していただいた工場には助成金が支払われますので、高校への実施の働きかけ等していただき、是非ご協力をお願いします。なお、今年度の実施状況は次の通りです。

実施日	場所	高校名及び学科	授業の内容	生徒参加者
2021年6月23日	昭和産業(株) 木曾生コン工場	木曾青峰高等学校 森林環境科森林学科3年	生コン配合講習(学校にて)、工場見学、 生コン各種試験等実習	19人
<p>■生徒の感想</p> <p>「生コンを何回かに分けて筒に入れた後、隙間がないよう棒でつくのにながった。いい体験になった。」</p> <p>「細かなところまで試験してから初めて現場で使われることが分かった。」</p> <p>「小さい頃に父親が庭造りでコンクリートを練っていたのを思い出した。」</p>				
2021年10月28日	マルモ生コン(株) 明科工場	南安曇農業高等学校 環境クリエイト科2学年	・オリエンテーション ・実習(工場見学、スランプ試験・カンタブ、 空気量試験・試供体作成)	26人
<p>■生徒の感想</p> <p>「講師の方は簡単そうにやっていたが、実際にやってみるととても難しかった。」</p> <p>「説明が分かりやすく丁寧で、初めてやったがうまくできた。」</p> <p>～生徒たちから実習のお礼に花束が贈られた。後日組合に飾られ会議などで訪れた人たちの目を楽しませてくれた。「流石は農業高校。立派な鉢植え!」とのこと。～</p>				
2021年12月2日	信州生コン(株) 中野工場	中野立志館高等学校 工業科	・生コンプラント見学(材料貯蔵、製造工程) ・生コン施工実習 (学校へ移動、校内敷地にて土間打設)	8人
<p>■生徒の感想</p> <p>「授業でもスランプ試験などの実習は受けたが、中に含まれる空気量の量や粗骨材の寸法などより細かいことを聞いて勉強になった。」</p> <p>■担任教諭より「短時間で多くの学びや、きれいな舗装ができて感謝しています。」</p>				

現在、コロナウイルスはデルタ株からオミクロン株への置き換わりが急速に進み、第六波を迎えております。また、長野県内には初めて「まん延防止等重点措置」が適用され、各所々での影響を感じており、早期収束を願うばかりです。

さて、当協組内では令和元年十月に発生し、大きな被害をもたらした令和元年台風十九号の災害復旧工事が、多くの現場で完了又は終盤を迎えています。災害復旧現場にて生コン使用状況など伺う事が多かったのですが、当協組内では山間の寒さが厳しい急傾

斜地の現場が多く、数分で体が冷えてくる事を実感しました。

自分は長野市から通勤させて頂いていますが、台風十九号により自宅は千曲川とその支流からの越水にて床上浸水、車は水没し廃車等の被害を受けました。当時、千曲川ライブカメラにて越水を確認した後、家族全員大急ぎで二階に生活必需品を運び上げ、垂直避難。その後二階から状況を見ていましたが、表の道路には濁流が激しく流れ、自家用車には水がどんどん浸入し、防犯機能ブザーが誤作動していました。今でも自宅の玄関から水位が上昇してくる様子が、恐怖と共に鮮明に思い出されます。

当協組も四月一日より生コン単価の値上げとなりますが、厳しい環境下で作業されている方々の姿を忘れる事無く、「生コンを使用して頂くのはお客様」という感謝と尊敬の気持ちをお客様に今後一つ一つの工事に対して、真摯に対応し営業の仕事頑張りたいと思います。

令和元年東日本台風 堀田涼介 佐久生コン事業協同組合

協組の話題 北から 南から

斜地の現場が多く、数分で体が冷えてくる事を実感しました。

自分は長野市から通勤させて頂いていますが、台風十九号により自宅は千曲川とその支流からの越水にて床上浸水、車は水没し廃車等の被害を受けました。当時、千曲川ライブカメラにて越水を確認した後、家族全員大急ぎで二階に生活必需品を運び上げ、垂直避難。その後二階から状況を見ていましたが、表の道路には濁流が激しく流れ、自家用車には水がどんどん浸入し、防犯機能ブザーが誤作動していました。今でも自宅の玄関から水位が上昇してくる様子が、恐怖と共に鮮明に思い出されます。

事務局
だより

活動報告・予定

自：令和3年9月
至：令和4年5月

令和3年度

- 9月8日 長野県建設部への要請
- 9月13日 第一回共同事業委員会
- 9月17日 中部森林管理局への要請
- 10月2日 第一回技術者養成講習会(安筑)
- 10月12日 第四回正副理事長会議
- 10月16日 第三十八回経営者セミナー
- 11月10日・11日 第二回技術者養成講習会(佐久)
- 11月17日 視察研修
- 11月24日 第五回正副理事長会議
(二社)長野県砂利砕石業協会との懇談会
- 12月15日 第三回監査員会議
- 12月24日 第三回品質管理監査会議
- 1月15日 第七回正副理事長会議
- 1月19日 第七回理事会
- 1月27日 第三回技術委員会
(書類の回付による会議)
- 2月7日 事務(局)長会議
- 2月25日 令和三年度品質管理監査報告会
- 3月1日 長野県コンクリート技術講習会
(Webによる講習会)
- 3月18日 第二回労働安全衛生委員会
(書類の回付による会議)
- 3月19日 建設業協会との懇談会
- 3月24日 第八回正副理事長会議
- 5月24日 品質管理責任者講習会
技術研究発表会
- 5月24日 正副理事長会議
- 5月24日 理事會
- 5月24日 工組・協組連通常総会
- 11月24日 第六回理事会
- 11月24日 第六回正副理事長会議
- 11月24日 第18回長野県議会議員との懇談会

令和4年度

- 5月24日 正副理事長会議
- 5月24日 理事會
- 5月24日 工組・協組連通常総会

編集後記

今年度も重要なニュースは数多くありましたが、引き続き新型コロナウイルスが世の話題をほぼ独占してきました。日本でもようやく三回目のワクチン接種が始まり、抗原体検査キットが無料で配布される自治体もあるなか、転売する人も増えていくとのこと。一個5,000円程でオークションサイト等に出品され、転売しないように呼び掛けているところ。私事ではありますが、以前東京に行った際、有名菓子店のお土産を買おうとしたところ『転売禁止。お一人様三箱まで。』と大きく掲げてあったことが強く印象に残っています。私もオークションサイトや、フリマサイト等よく利用し便利になったと思う反面、生産者の意図に反し、本当に必要な人に行きわたらないという状態はいかがなものでしょうか。

さて、話は変わり、当工業組合・協同組合連合会では、生コンクリート製造技術の向上やコンクリート舗装の普及促進のため、引き続き研修会・講習会を開催して、組合員・発注機関の理解を深めて品質の良い生コンの安定供給と需要増加に向けた活動を積極的に展開していきたいと思っております。

生コン業界も厳しい状況が続きますが、組合としても各組合員・支部(協組)との連携を一層密にして情報収集に努め、業界動向や品質管理監査・技術等に関する有益な話題を提供して参りますので、皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

